

令和8年第6回 総務文教委員会会議録

令和8年9月24日
第2委員会室

開 会：午後4時27分

委員長 林 貴光

副委員長 渡辺 武彦

2番委員 各務 美穂、3番委員 平林多津子、4番委員 柘植 孝彦、5番委員 町野 道明

委員長 ; ただいまから令和8年第6回総務文教委員会を開会いたします。

本日の会議は、先ほどの本会議において、当委員会に付託された議案の審査であります。議事の進行は、別紙の次第書の順序で行います。よろしくお願いいたします。

それでは議題に入りますが、議案の内容は本会議において詳細説明まで受けておりますので、直ちに委員の質疑、それに対する答弁、討論、採決という順序で進めさせていただきます。

発言及び反問につきましては、委員長の許可を得て、必ずマイクのランプが点灯していることを確認し、着座にて、マイクに向かって簡潔に質疑・答弁をされますようお願いいたします。

委員長 ; それでは、「議第80号 令和8年度一般会計補正予算（第5号）」を議題といたします。

本件に対する質疑を行います。御質疑はありませんか。

3番委員。

3番委員 ; リニア開業対応まちづくり推進事業費150万円についてお尋ねします。台湾渡航の際、交流された三三企業交流会というのは、日本の経団連のような大きな団体だということが分かったのですが、その中で全員協議会の資料によると、「その成果を踏まえて、東濃地域への投資や進出に関心を示した台湾企業に対して具体的なアプローチを実施し」と書いてありますが、どのような関心を持たれたとか、報告などにも書いてありましたが、どのような業種の方がアプローチしているのかとか、それから規模とか、その辺ちょっと詳しくお尋ねしたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長 ; 企画課長。

企画課長 ; 何への関心というところですが、東濃地域への投資ですとか、企業交流、そういったところに関心をいただいた事業所となっています。具体的な企業名についてはまだ交渉中ですので、相手との信頼関係もございますので、具体的には控えさせていただきます。

あと、規模については、その辺はまだこれからですのでお願いいたします。

業種は、基本的には半導体関係など製造業を中心にとということで、今調整をしております。

委員長 ; ほかにありませんか。

3 番委員。

3 番委員 ; ポーランド渡航の方です。300 万円の市民のまちづくり基金を繰り入れるということですけども、今回この 300 万円は市長と市議会議長と随行職員 1 名ですが、地元の民間の方は行かれるのかとか、それから岐阜県も一緒ですので、岐阜県の方も行かれるのかということをお尋ねいたします。

委員長 ; 交流連携課長。

交流連携課長 ; 民間の方ということで、今回、私費で岐阜県ポーランド交流協会の会長の阿部会長、副会長の田代副会長が、別に出発し、現地で合流をされる予定です。また、岐阜県の関係ですが、今、伝え聞いているのは、まもなく正式に報道発表されますが、知事他が行かれるということで聞いています。あと地元の県議も私費で行かれます。

委員長 ; ほかにありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 御質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

本件に対する討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただいまから採決を行います。

「議第 8 0 号」は原案のとおり可決すべきものに、賛成の諸君の挙手を求めます。
暫時休憩いたします。

(休憩 : 午後 4 時 32 分)

(再開 : 午後 4 時 32 分)

委員長 ; 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

採決を行います。

「議第 8 0 号」は原案のとおり可決すべきものに、賛成の諸君の挙手を求めます。

(賛 成 者 挙 手)

委員長 ; 全会一致であります。よって「議第 8 0 号」は原案のとおり、可決すべきものと決しました。

.....
べ

委員長 ; 以上で予定の議題を全て終了しました。

最後に、本会議における委員会審査結果報告書の作成については、正副委員長に一任いただくことに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

委員長 ; ありがとうございます。

それではこれもちまして、令和 8 年第 6 回総務文教委員会を閉会いたします。
お疲れ様でした。

午後 4 時 33 分閉会

恵那市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名又は押印する。

恵那市議会 総務文教委員長 林 貴光